

SPD Supply[供給] Processing[加工] Distribution[分配]

SPD とは、医療現場の要望により的確に医療消耗品等を各部署に供給し、死蔵・過剰在庫の解消、請求・発注業務の軽減、保険請求漏れを防止し、病院経営をサポートするシステムです。

SPD システムの主な導入目的

- 物品の発注ミスによる在庫の超過・枯渇を防ぎ、在庫の安定化を図りたい
- 医療品管理の手間と人経費を削減したい
- 医療消耗品のコストを削減したい
- 点数マスターのミスを無くしたい
- 現在の在庫量を削減したい
- 使用期限切れによる廃棄をなくし、無駄を減らしたい
- 医療品の在庫の不安を減らしたい



SPD システム導入によるメリット

- 在庫を常に最小限に抑えられるため、医療品の過剰在庫が解消
- 使用した医療品のみが、その都度補充されるため、欠品の発生が減少
- 医療品を大量にストックする必要がないため、在庫スペースが削減
- 物流システムのシンプル化で、作業負荷が大幅に低減
- いつ、どこで、誰に、何を、何の目的で、どのくらい消費したのかを常に把握、蓄積
- 診療科目別、患者別、疾病別に使用した医療物品の集計や原価計算が容易にできる
- 医療品購入の資金負担額が低減
- 医療品が院内のどこに、どれだけあるか？ 特定のロットの商品がどこにあるか？即座に探せる
- 請求する対象品目の把握が簡単になり、保険請求の漏れを防止
- 経理事務のスリム化で経理コストが削減